

記入例
(幼稚園預かり保育等用)

- ※ **太枠内**の該当箇所は、**すべて記入**してください。
- ※ 記入にあたっては、**必ず黒のボールペンを使用**してください。
鉛筆、シャープペンシル、消せるボールペン等での記入は無効となります。
- ※ 記入内容を訂正する場合は、修正液等を使用せず、二重線で消し、訂正印を押してください。
- ※ この記入例のほか、**申請書兼請求書に記載の注意事項を確認の上、記入**してください。
- ※ 記入内容に誤りがある場合は**施設等利用費が支給できない可能性があります**ので、提出前に、記入内容に誤りがないか確認してください。
- ※ 申請書兼請求書は、対象児童ごとに作成してください。
- ※ **利用施設等が発行した領収証及び特定子ども・子育て支援提供証明書**を添付してください。

施設等利用費 給付申請書兼 請求書
【幼稚園の預かり保育事業用】

令和6年度
(利用月自由記入版) **給付**

藤沢市長

収受印

【申請・請求にあたっての同意事項】
1. 給付申請の趣意にあり、住民基本台帳等の藤沢市が保管する情報により、次の事項を確認します。
 ① 藤沢市内に居住していること
 ② 市の課税状況
 ③ 対象施設に対し、次の事項を確認する場合があります。
 (a) 利用(在籍)していること、又は利用(在籍)していたこと
 (b) 利用(在籍)していないこと
 ④ 支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の申請・請求額を算出します。

【申請・請求にあたっての同意事項】を確認のうえ、自署による署名をしてください。
また、申請者は、原則、利用施設が発行する領収証兼提供証明書の宛名と同一としてください。

申請等日
2024年 6月 5日

| | | | | | |
|--------------------------|--|-----------|---------------|---------------|---|
| フリガナ 申請者氏名 (認定保護者) | フジサワ タロウ (署名) 藤沢 太郎 | 生年月日 | 1984年 8月 2日 | 認定子ども との続柄 | 父 |
| 現住所 | 〒251-0000 藤沢市藤沢000-00 | 連絡先 自宅 | 0466-XX-XXXX | | |
| | | 携帯 | 090-0000-0000 | | |
| 今回申請する利用月間内の住所 | <input checked="" type="checkbox"/> 現住所のとおり <input type="checkbox"/> 期間中に転出 (転出前の住所: 藤沢市) | | | | |

施設等利用給付認定通知書に記載の「支給認定番号を(13桁)」を記入してください(不明な場合は空欄可)。

| | |
|-------------------|-----------------|
| 認定番号 | 000000000000000 |
| 生年月日 | 0000年 1月 19日 |
| 入園日 ^{※1} | 0000年 4月 ()日 |
| 退園日 ^{※2} | 年 月 ()日 |

今回申請する利用月間内に市外へ引っ越した場合は、「期間中に転出」にし、転出前の藤沢市の住所を記入してください。

利用(在籍)幼稚園が市外の場合のみ、幼稚園の所在地を記入してください。

| | | | |
|-----------|---------------|------------|------------|
| 利用(在籍)幼稚園 | 所在地 ※市外の場合 | 都・道 府・県 | 市・区 町・村 |
| 幼稚園 | 藤沢 | 幼稚園 | 幼稚園 |

※1 月途中で入園した場合(月途中で入園式があった場合は除く)は、必ず()内の日にちまでご記入ください。
 ※2 今年度中に退園する又は退園した(卒園を除く)場合は、退園日を記入してください。

申請者と口座名義が異なる場合は、次の口座名義人に施設等利用費の振込元を記入してください。

| | | | |
|---------|------------|----------------|----------|
| 金融機関名 | 000銀行 | 本・支店名 | 藤沢支店 |
| 金融機関コード | 0000 | 店番号 | 000 |
| 口座番号 | 0000000000 | 口座名義 (フリガナ) | フジサワ タロウ |
| | | | 藤沢 太郎 |

今回申請する利用月を、ご自身で必ず記入してください。

月途中で入園又は退園する(した)場合は、給付費が日割算定となることがありますので、必ずご記入ください。
 ※入園式が月途中の場合や卒園の場合は、記入不要です。

3 施設等利用費の申請・請求金額 (内訳) 「利用月」欄に、今回申請する利用月をご自身で記入してください。

| 利用月 | 支払金額 ^② | 利用日数 ^{※3} | 給付上限額 ^④ (利用日数×450円) | 給付額 ^⑤ ^{※4} | 認可外保育施設等の支払金額 ^⑥ | 申請・請求金額 ^{※5} |
|----------------------------|-------------------|--------------------|-----------------------------------|--------------------------------|----------------------------|-----------------------|
| 4月 | 5,000円 | 5日 | 2,250円 | 2,250円 | 0円 | 2,250円 |
| 9月 | 5,000円 | 5日 | 2,250円 | 2,250円 | 0円 | 2,250円 |
| 12月 | 3,000円 | 3日 | 1,350円 | 1,350円 | 5,100円 | 6,450円 |
| 申請・請求金額 合計 (令和6年度 月分 ~ 月分) | | | | | | 10,950円 |

市使用欄
(給付対象月日) / ~ /
 上限額まで給付済
 一部給付済 (円) 円
 給付額の修正なし

 上限額まで給付済
 一部給付済 (円) 円
 給付額の修正なし

 上限額まで給付済
 一部給付済 (円) 円
 給付額の修正なし

 (決定額 計) 円

施設等利用給付認定2号(又は3号)認定の開始日から終了日までの間に、各月で利用した預かり保育の日数を記入してください。
 ※ 認定の開始日前及び終了日以降に預かり保育を利用した場合は、施設等利用費の対象外となるため、利用日数に含めないでください。

裏面の「4 利用施設・事業等(預かり保育としての利用)」において、(2)~(5)に認可外保育施設・一時預かり事業等の利用を記入した場合は、支払金額の実績を記入してください。

申請・請求がある場合>
 令和 年度 第 期 (~ 月)
 令和 年度 第 期 (~ 月)
 令和 年度 第 期 (~ 月)

本申請と同時に申請する期の必要書類(申請書等)を併せて提出してください。

市使用欄
(給付月) 月 ~ 月 (決定額) 円
 (給付月) 月 ~ 月 (決定額) 円
 (給付月) 月 ~ 月 (決定額) 円
 (給付月) 月 ~ 月 (決定額) 円
 ※今回給付額の合計 円
 (裏面に続く)

上に記入した利用月分の申請を同時に行う場合、該当項目にし、別途それぞれの利用月分の給付申請書兼請求書も記入のうえ、領収証、提供証明書と併せて提出してください。

4 利用施設・事業等（預かり保育としての利用）

| | 施設・事業名 | 施設等の所在地 | 市使用欄 |
|-----|---|---------------|---|
| (1) | <input checked="" type="checkbox"/> 利用(在籍)幼稚園の預かり保育の利用【有】 <input type="checkbox"/> 利用(在籍)幼稚園の預かり保育の利用【無】 | | <input type="checkbox"/> 併用 不可 <input type="checkbox"/> 併用 可 <input type="checkbox"/> 確認申請済 <input type="checkbox"/> 未確認 |
| (2) | 〇〇〇〇保育室 | 藤沢市鶴沼橋〇〇〇-〇〇 | <input type="checkbox"/> 確認申請済 <input type="checkbox"/> 未確認 |
| (3) | 〇〇保育園の一時預かり事業 | 藤沢市鶴沼石上〇〇〇-〇〇 | <input type="checkbox"/> 確認申請済 <input type="checkbox"/> 未確認 |
| (4) | | | <input type="checkbox"/> 確認申請済 <input type="checkbox"/> 未確認 |
| (5) | | | <input type="checkbox"/> 確認申請済 <input type="checkbox"/> 未確認 |

利用(在籍)幼稚園が、認可外保育施設等の利用が無償化の対象となる場合(*)で、認可外保育施設や一時預かり事業等を利用した場合は記入してください。

「利用する幼稚園の預かり保育事業のみが対象」に☑がある幼稚園は、認可外保育施設等の利用は給付の対象となりませんので、記入は不要です。

なお、認可外保育施設等が、設置市町村において、無償化給付の対象施設であることの確認を受けていない場合は給付の対象となりませんので、ご承知おください。

(*) 認可外保育施設等の利用が無償化の対象となる場合

利用(在籍)する幼稚園等が次のいずれかに該当する場合には、幼稚園の預かり保育のほか、認可外保育施設等(一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業等を含む。)を併用する場合にも、その利用料が無償化の対象となります。

<認可外保育施設等の利用料が無償化の対象となる場合>

- ① 幼稚園等が預かり保育を実施していない場合
- ② 幼稚園等で預かり保育を実施しているが、平日の開所(保育)時間が8時間未満(教育時間を含む)又は年間開所日数が200日未満である場合

なお、利用(在籍)する幼稚園の取扱については、次のいずれかの方法で、ご確認ください。
(確認した結果、次に記載の項目に該当する場合は、認可外保育施設等の利用料が無償化の対象となります。)

【方法1】施設等利用給付認定通知書に同封した通知文による確認

通知文「幼児教育・保育の無償化における預かり保育の利用について(通知)」において、「無償化の対象範囲」が「利用する幼稚園の預かり保育事業及び認可外保育施設等の利用が対象」に☑がある場合

【方法2】市ホームページによる確認

市ホームページの「特定子ども・子育て支援施設等(幼児教育・保育の無償化の給付対象施設)について」に掲載している預かり保育事業の確認一覧において、「他施設等との併用」欄が「可」となっている場合

《市ホームページ》藤沢市(トップ)>健康・福祉・子育て>子育て>幼児教育・保育の無償化
>特定子ども・子育て支援施設等(幼児教育・保育の無償化の給付対象施設)について
https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/hoiku/kenko/kosodate/tokutei_kodomo-kosodate_list.html